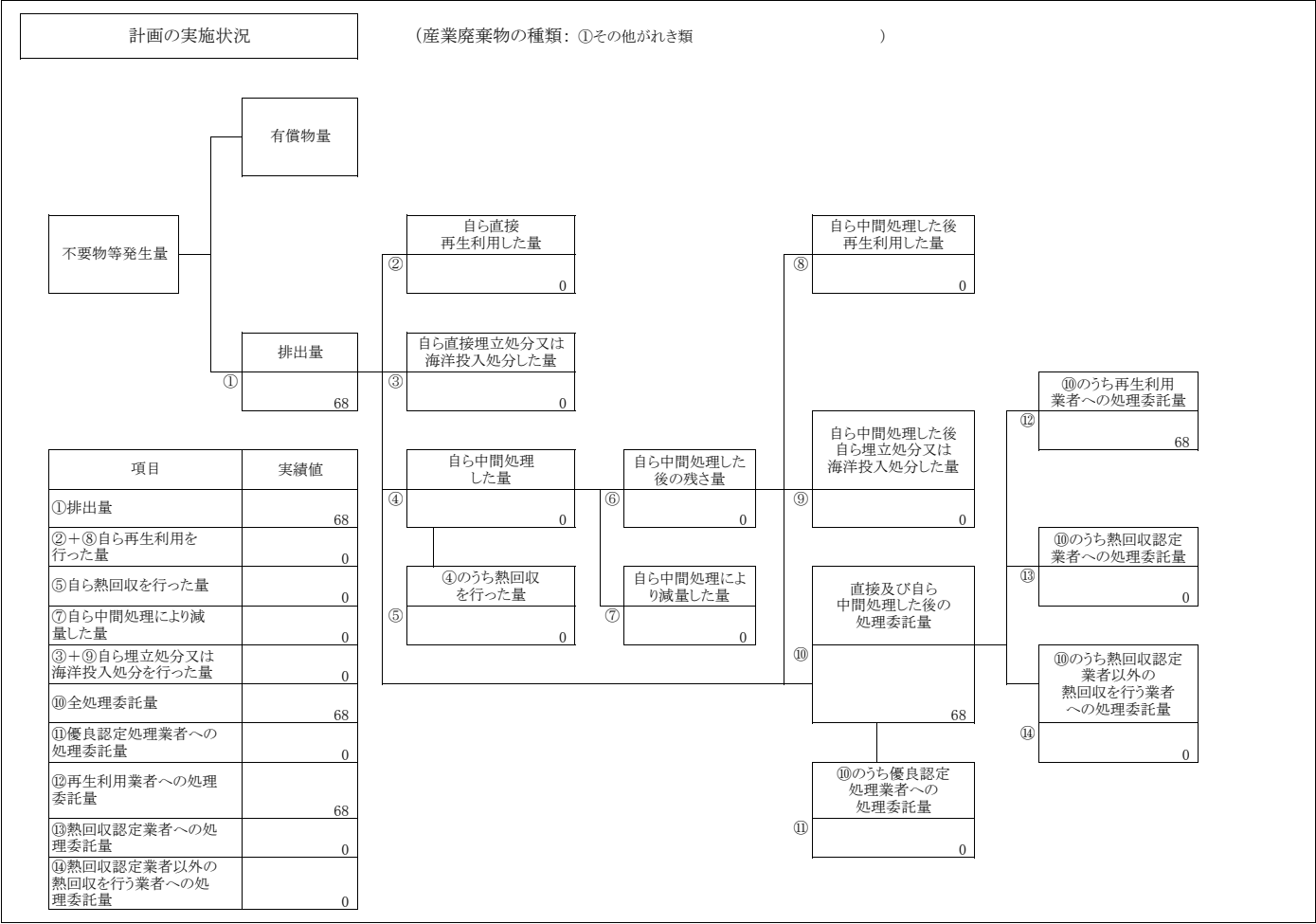
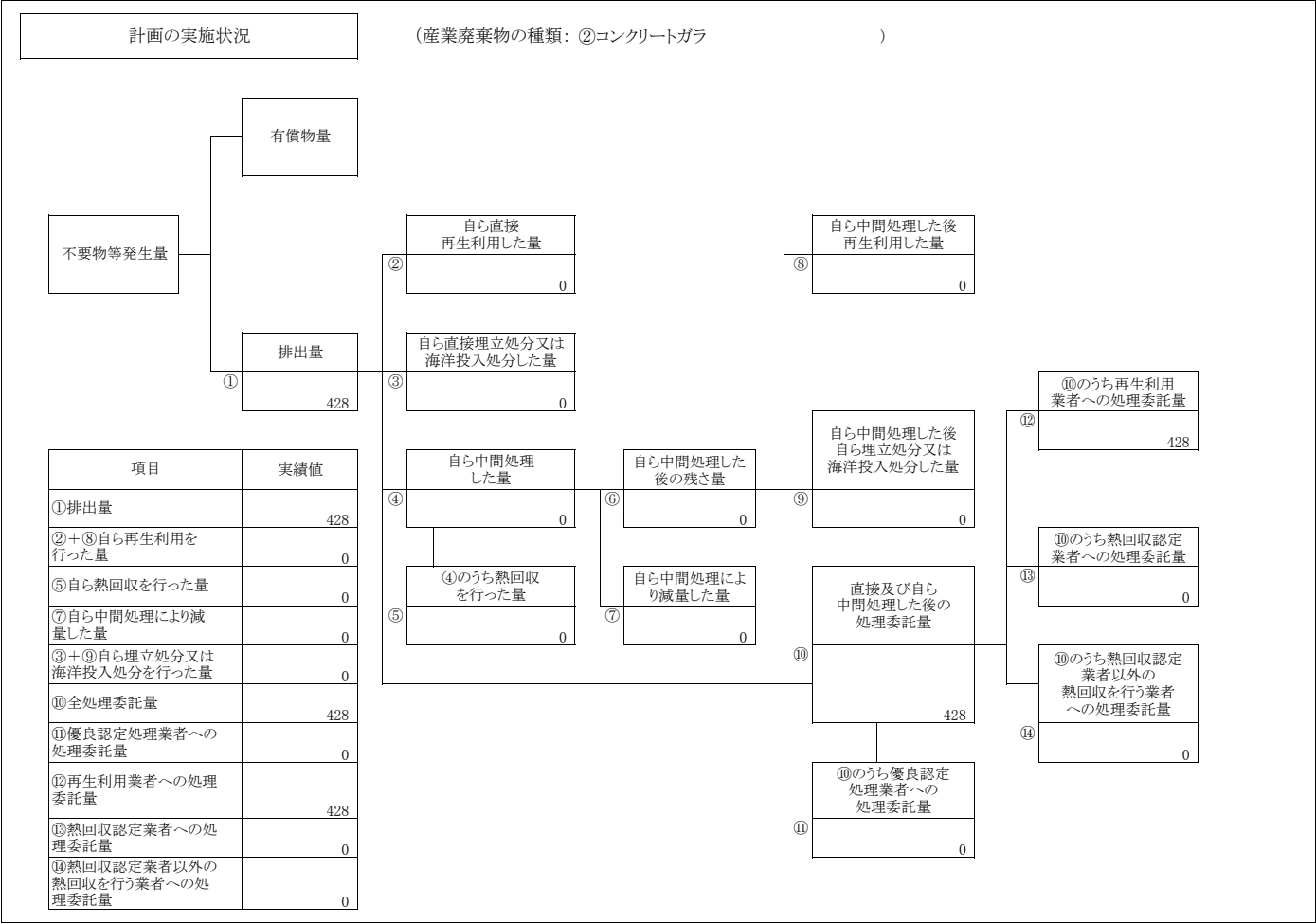


産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
2024年 6月 27日			
堺市長 殿			
提出者 住 所 大阪府中央区伏見町3丁目2番6号 氏 名 株式会社鍛冶田工務店 代表取締役社長 鍛冶田 八彦 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 06-4707-1351(代)			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2023年度の産業廃棄物 処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	株式会社鍛冶田工務店 大阪本社		
事業場の所在地	堺市管轄区域内		
事業の種類	06 総合建設業		
産業廃棄物処理計画における 計画期間	2023年4月1日 ～ 2024年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	3,221.5t	全処理委託量	3,221.5t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	3,221.5t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			





計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ③アスコンガラ)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①20

項目	実績値
①排出量	20
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	20
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	20
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

②自ら直接再生利用した量

0

③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0

④自ら中間処理した量

0

④のうち熱回収を行った量

0

⑥自ら中間処理した後の残さ量

0

⑦自ら中間処理により減量した量

0

⑧自ら中間処理した後再生利用した量

0

⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0

⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

20

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

0

⑪⑩のうち再生利用業者への処理委託量

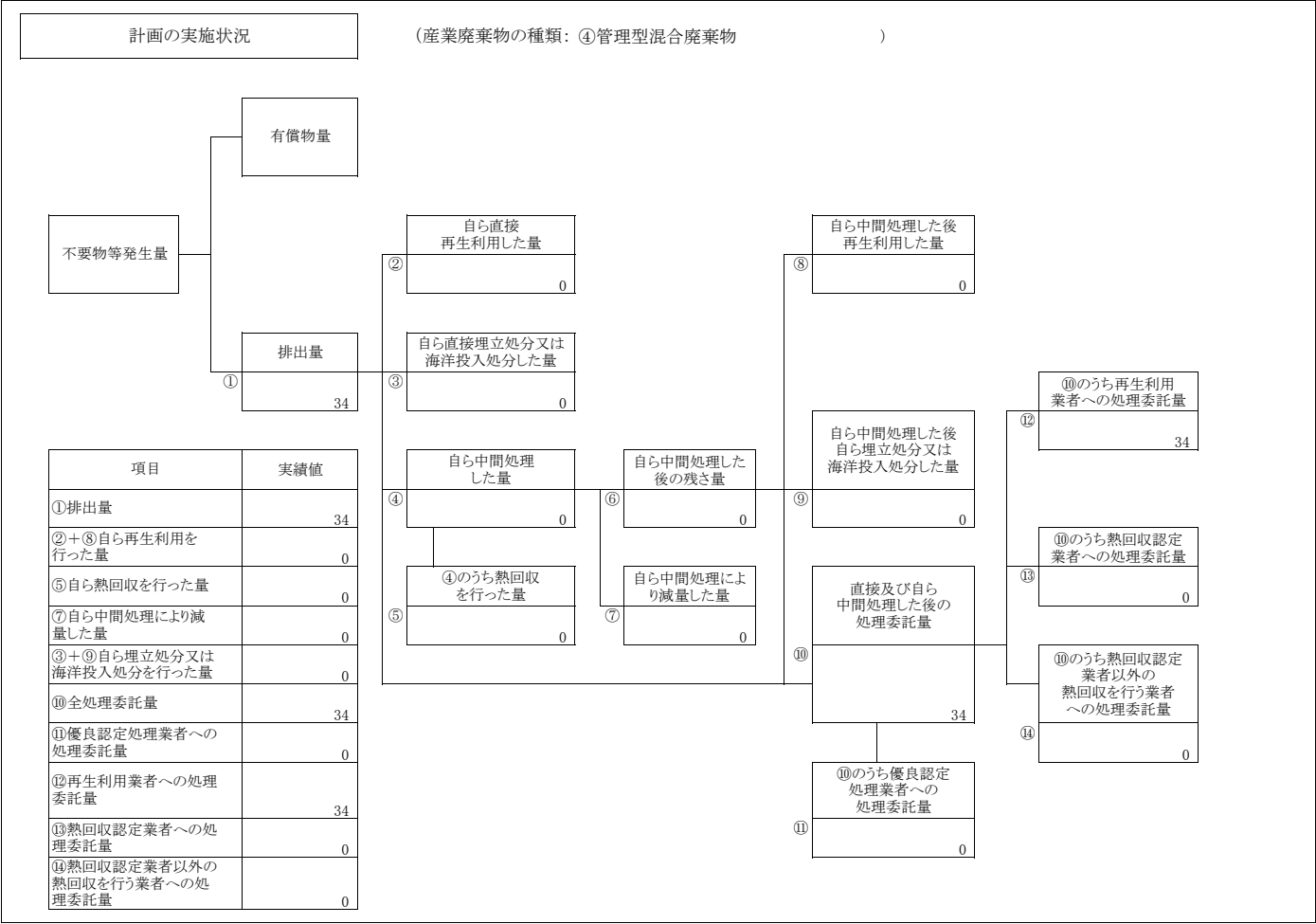
20

⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

0

⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

0



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書の【別紙】

送 出 先						
住 所	名 称	担当部署	担当書名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を継続的に管理する又は廃棄物の処理に要する又は等の名称	産業廃棄物を排出する事業場を継続的に管理する又は廃棄物の処理に要する又は等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
大阪府大阪市東淀川区3丁目2番6号	株式会社淀川市工務局 大阪本社	安全品質課環境本課				

産業廃棄物の種類		計 算 の 要 素										（※）										ふく		ふく	
		①排出量	②自ら直接再入利用した量	③自己処理発生量又は海洋投入処分した量(①)	④自ら中間処理した量	⑤⑤のうち、焼却処分を行った量	⑥⑥のうち、焼却処分を行った後の残量	⑦⑦のうち、焼却処分を行った後の残量	⑧⑧のうち、焼却処分を行った後の残量	⑨⑨のうち、焼却処分を行った後の残量	⑩⑩のうち、焼却処分を行った後の残量	⑪⑪のうち、焼却処分を行った後の残量	⑫⑫のうち、焼却処分を行った後の残量	⑬⑬のうち、焼却処分を行った後の残量	⑭⑭のうち、焼却処分を行った後の残量	⑮⑮のうち、焼却処分を行った後の残量	⑯⑯のうち、焼却処分を行った後の残量	⑰⑰のうち、焼却処分を行った後の残量	⑱⑱のうち、焼却処分を行った後の残量	⑲⑲のうち、焼却処分を行った後の残量	⑳㉔のうち、焼却処分を行った後の残量				
コード	名 称	(①)	(②)	(③)	(④)	(⑤)	(⑥)	(⑦)	(⑧)	(⑨)	(⑩)	(⑪)	(⑫)	(⑬)	(⑭)	(⑮)	(⑯)	(⑰)	(⑱)	(⑲)	(㉔)				
コード	産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物の種類ごとの量	①の量のうち、中間処理せず再入利用した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量				
1500	①その他がれき類	68										68	68							0	0				
1501	②コンクリートガラ	428										428	428							0	0				
1502	③アスコンガラ	20										20	20							0	0				
2200	④管理型混合廃棄物	34										34	34							0	0				
⑤																				0	0				
⑥																				0	0				
⑦																				0	0				
⑧																				0	0				
⑨																				0	0				
⑩																				0	0				
⑪																				0	0				
⑫																				0	0				
⑬																				0	0				
⑭																				0	0				
⑮																				0	0				
⑯																				0	0				
⑰																				0	0				
⑱																				0	0				
㉔																				0	0				
合計		550	0	0	0	0	0	0	0	0	0	550	550	0	0	0	0	0	0	0	0				

(注1)トン単量は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
(注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。